

2011年10月21日（金）16時より、駐日アフガニスタン大使館においてPEACE「アフガニスタン国：未来への架け橋・中核人材育成プロジェクト」第一期生受入にあたる開講セレモニーが開催され、横浜市立大学からSATREPSアフガンプロジェクトリーダーの坂教授と森谷国際化推進担当係長が出席しました。

PEACE第一期生では199名の応募者の中から47名が選考され、アフガニスタンの復興に向けた各分野の大学院に入学します。市大への第一期生入学はありませんでしたが、ホスト大学の大学院として、アフガニスタン復興及び人材育成を支援するという同じ目的のプロジェクトを持つ大学として、当セレモニーに招待されました

セレモニーのはじめに、FATIMIE駐日アフガニスタン大使より、続いて、緒方JICA理事長からのオープニングスピーチに対し、47名の第一期生は、緊張しながらも真剣かつ意志的な面持ちで耳を傾けていました。

セレモニー終了後の懇親会では、JICA及びアフガニスタン大使館スタッフを始め、参加された方々に対し、市大のSATREPSアフガンプロジェクトとともに11月23日の市民フォーラム開催について、お声がけさせていただいたところ大変興味深い取り組みであるとのご意見をいただきました。

また、PEACEもSATREPSも含め、アフガニスタンを支援する関係者間において、横断的に更なるネットワークを構築することができました。

今後のプロジェクト遂行にあたり、非常に有意義な会となりました。

PEACE 開講セレモニー懇親会



駐日アフガニスタン大使館

